

# 全国学力検査 今年度の調査結果から 横浜市立富士見中学校

(◇は優れている点、◆は改善を要する点です。)

## 国語 A (主として知識に関する問題) について

- ◇ (話すこと・聞くこと) 効果的なスピーチをするために話し方の工夫をする。
- (書くこと) 自分とは異なる立場の意見を取り入れて、説得力のある文章を書く。
- (読むこと) 短歌の形式に従って意味のまとまりをつかむ。
- ◆ (読むこと) 本文の表現の仕方や特徴に注意して、内容を正確に読み取る。
- (言語事項) 文脈に即して漢字を正しく書く。

## 国語 B (主として活用に関する問題) について

- ◇ (読むこと) 文章の展開をとらえ、段落の役割を理解する。
- ◆ (書くこと) 資料に表れている工夫を自分の表現に役立てる。

## 今後の取り組み

- 文章から必要な情報を読み取る力や、自分の考えを相手にわかりやすく説明できる力を伸ばしていく。
- 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使えるよう、基本的な内容の理解に丁寧に取り組む。
- 日常の学習の中で、正しい漢字を用いて書くことを意識的に取り入れる。

## 数学 A (主として知識に関する問題) について

- ◇ (数と式) 正負の計算・文字式で表現すること
- (図形) 空間図形の位置関係、同位角の求めること
- (数量) 一次関数の式を求めること・確率を求めること
- ◆ (数と式) 等式の変形・分数の方程式の解くこと
- (図形) 多角形の性質や証明の意義を理解すること
- (数量) 反比例の性質を理解し式を求めること

## 数学 B (主として活用に関する問題) について

- ◇ 事象を数学的に解釈することができる。
- ◆ 証明や問題解決に向けての方針を立てたり、方法を考えること。

## 今後の取り組み

- 既習内容の定着のため、基礎計算練習の継続、個別指導の充実、生徒の学び合いを大切にしていける。
- 自分の考えや人の考えの違いを、説明・発表を通して培っていく。